



ADRC Highlights

Vol.74

Asian Disaster Reduction Center Biweekly News

July 16, 2003

➤ ADRCがJICAからの依頼によりトルコ災害対応機関あて調査ミッションを実施

2003年6月16日から6月25日にかけて、西川所長と栗田主任研究員が標記のミッションを実施しました。内容は、(1)トルコの防災行政関連機関に対する視察を行い、(2)同国の防災行政の課題の抽出および(3)副知事・郡長に対するトルコ国内での研修の進め方について提言を行うものでした。視察を行った地域は、首都アンカラ(Ankara)、トルコ最大の都市イスタンブール(Istanbul)、地中海に面した第3の都市イズミール(Izmir)、一般的な地方都市チョルム(Corum)の4都市でした。調査対象は、中央政府・県・市といった行政機関、大学、赤新月社(Red Crescent Society)と幅広く行いました。

調査の結果で判明したことは、トルコでは内務省(Ministry of Interior)の出先機関である県が地震発生後の対応を担当し、地方自治体である市が都市計画、建設許認可を担当することで明確に区分されており、防災において本来必要となる予防、準備、対応、復旧の流れが完全に分断されていることでした。特に、トルコでは耐震性能が低い建物が圧倒的多数であり、それが多大な人的被害発生の主要因と考えられていることから、建物耐震化が最優先の課題であることを報告しました。また、地方政治家が選挙における集票目当てで違法建築を合法化するなどの大きな問題点も明らかになりました。



調査結果の報告会では、西川所長が日本の防災行政制度を紹介した後、今回の調査結果から得られた結論として、建物の耐震化促進、防災教育の充実を提言しました。また、トルコ国内研修への助言として、震災経験のある行政官および長年防災業務に携わった人の活用、地方における優れた取組みの紹介の必要性を提案しました。



本件につきましては、西川所長(nishikawa@adrc.or.jp)もしくは栗田主任研究員(kurita@adrc.or.jp)までお問い合わせください。

➤ ADRCとOCHA神戸共催による「総合的な防災政策(TDRM) ワークショップ」が神戸で開催される

アジア防災センターは、これまで国連人道問題調整事務所(OCHA)神戸とともに「総合的な防災政策: Total Disaster Risk Management」の普及・啓発を進めてきたところであり、この活動の一環として、さる2003年6月10~13日の4日間、JICA兵庫国際センター(兵庫県神戸市)において、アジア各国の防災力の向上を目的としたワークショップをOCHA神戸との共催で実施しました。

今回のプログラム作成には「総合的な防災政策」とりわけ「的確な情報に基づく防災活動」という観点から、「ハザードマップの開発」及び「被害評価手法」に焦点を当てました。開催期間中は、アジア17カ国、国連諸機関など約60名出席のもと、「総合的な防災政策(TDRM)」の成功事例などをもとに、(1)「総合的な防災政策」の重要性の認識を高める、(2)「総合的な防災政策」の中で有効なツールである「ハザードマップ」と「被害評価手法」について研修する。(3)「総合的な防災政策」推進のための各国での「研修の手法」の確立、などを目的として、活発な議論が交わされました。この件については、吉村(yoshimura@adrc.or.jp)までお願いします。



➤ 「2003年オーストラリア災害会議」開催のお知らせ

2003年9月10-12日、EMA(オーストラリア危機管理委員会)主催による「2003年オーストラリア災害会議~より安全で持続可能なコミュニティを目指して~」が、キャンベラで開催されます。この会議では「コミュニティの安全は一人一人の責務」をテーマに、100名を超える発表者やワークショップ、専門家によるパネルセッションなどが行われます。EMAでは現在、参加申込書を関係機関に配布、受付を開始しています。詳細はwww.ema.gov.auまで。

➤ アジア最新災害情報 □ インド北部の洪水

2003年6月18日より絶え間なく降り続いた豪雨によりインドのアッサム州で洪水が発生した。これまでに400,000人が家屋を失い避難を余儀なくされている。詳細は<http://www.ndmindia.nic.in/flood2003/report1.htm>まで。

ご意見・ご要望等があれば
右記までご連絡ください。

編集・発行: Asian Disaster Reduction Center(アジア防災センター)

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 ひと未来館5F

E-mail: editor@adrc.or.jp TEL: 078(230)5540 FAX: 078(230)5546

誌代・送料: 無料 / 毎月2回発行(予定)